

AED操作方法(日本光電社製AED-9200)

①電源を入れる



- フタを開けると音声メッセージが流れ始めます。

※機種によっては、電源ボタンがついているものがあります。

②電極パッドをしっかりと貼る



- 衣服を取り除き、胸部を裸にします。
(AEDのケース内にハサミが入っています)

- 電極パッドをケースから取り出し、粘着面を傷病者の胸部にしっかりと貼り付けます。
(電極パッドの貼る位置は、パッドに示されています)

※電極パッドを貼るまえに、傷病者の胸部が汗で濡れていないか等を確認してください。濡れていた場合は、ケース内にペーパータオルが入っていますので、拭きとってから電極パッドを貼ってください。

③心電図を調べます



- 電気ショックが必要かどうかをAEDが判断しますので、体や電極パッドに触れないでください。
(「体にさわらないでください。心電図を調べています」と音声ガイドが流れます。)

※解析中に体や電極パッドに触れると、AEDが誤った判断をしてしまう危険性があります。

④ショックボタンを押します



- AEDが電気ショックが必要と判断すると、充電を開始します

- ショックボタンが点滅しますので、安全を確認してからショックボタンを押してください。電気ショックが実施されます。

※電気ショック時に、傷病者の体に触れていると感電する恐れがあります



- 8歳未満の小児にAEDを使用する場合は、ケースのポケットにある電極パッドを小児用に変えます。
※成人用パッドと貼る位置が変わります

※全てのAEDに小児用パッドが入っているわけではありません。

☆小児用電極パッド設置施設

- ・市内小学校14校
- ・箱根の里
- ・中郷、北上文化プラザ

